

下水協発第 490 号
平成 29 年 9 月 13 日

会 員 各 位

東京都千代田区内神田 2 丁目 10 番 12 号
(内神田すいすいビル)
公益社団法人 日本下水道協会
理事長 岡久 宏史
(公印省略)

第 26 回下水道技術セミナーの開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃、本会の業務運営につきましては、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会では、今後下水道が進むべき道筋や取り組みが急がれている事業について、直接の担当者から最新情報を聞くことができる機会として、毎年標記セミナーを開催しております。

今後、迫りくる災害への備えや、さらに深刻となるヒト、モノ、カネの問題、施設の老朽化対策、本格的な維持管理への移行など、下水道事業が抱える問題を踏まえ、国土交通省から「国土交通省による雨天時侵入水の取組について」また、各地方都市から「不明水対策の実施事例について」、「下水道維持管理システムの運用事例について」、「BCP（事業継続計画）の策定事例について」と題に実際の取組み事例等を紹介いたします。

本セミナーを通じ、下水道施設に関連する最新動向や多くの示唆に富む内容など、下水道に関する技術業務に従事されている皆様にとって、非常に有用な情報をご提供できるものと考えます。

つきましては、貴庁(社)関係職員の参加方につき、よろしくお取り計らい下さいますようご案内申し上げます。また、貴庁(社)の出先機関への周知方につきましても、併せてよろしく願い申し上げます。

敬具

※協会のホームページでは、各種研修会のご案内を掲載しておりますので、ご参照ください。

<http://www.gesuikyoku.jp/kousyukai>

第 26 回下水道技術セミナー 開催要領

1. 開催日・会場：

開催地	開催日	会 場	定 員
東京都	11月22日(水)	国立青少年総合センター(TEL:03-3469-2525) 東京都渋谷区代々木神園町3-1 (小田急線参宮橋駅 徒歩7分, 東京メトロ千代田線代々木公園駅 徒歩10分)	110名
大阪市	12月7日(木)	天満研修センター(TEL:06-6354-1927) 大阪市北区錦町2-21 (JR大阪環状線天満駅 徒歩2分)	80名
福岡市	12月14日(木)	八重洲博多ビル(TEL:092-472-2889) 福岡市博多区博多駅東2-18-30 (JR・地下鉄博多駅 徒歩5分)	60名

2. 受講対象：正会員(地方公共団体、公社)、準会員(地方公共団体)、賛助会員(会社)の各所属職員、特別会員、非会員

3. 募集人員：計 250 名

4. 講義日程：

時 間	科 目	講 師
13:15～13:20	開 会・ガイダンス	日本下水道協会
13:20～14:05	国土交通省による雨天時浸入水の取組について	国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部
14:15～15:00	不明水対策の実施事例について	神戸市
15:10～15:50	下水道維持管理システムの運用事例について	東京会場 東京都 大阪会場 名古屋市 福岡会場 福岡市
16:00～16:40	BCP(事業継続計画)の策定事例について	東京会場 富山市 大阪・福岡会場 北九州市

注)受付は12時30分から行います。

注)都合により時間割等を変更することがあります。

5. 教材：①「第26回下水道技術セミナー」専用テキスト(テキストは当日会場でお渡しいたします)

6. 参加費用(1名につき)：

区 分	参加費用	内 訳	
		参加費	教材費
正会員(地方公共団体、公社) 準会員(地方公共団体)、特別会員	9,300円	7,200円	2,100円
賛助会員(会社)	11,400円	9,300円	2,100円
非会員	17,500円	14,400円	3,100円

注)1.教材は説明用ですので参加者全員が必要となります。2.宿泊代、昼食代は含みません。

3.参加費・教材費は、消費税額を含んだものです。

7. 申込期限：

開催地	申込期限(必着)	開催地	申込期限(必着)
東京会場	11月15日(水)	大阪会場	11月30日(木)
福岡会場	12月7日(木)		

注)申込期限以前でも定員を超えた場合には、ご参加をお断りする場合があります。

その際には、本会から申込者に事前にご連絡いたします。

8. 問い合わせ先：日本下水道協会 技術研究部 研修課 03(6206)0284(直通)

第26回下水道技術セミナー 参加申込書

平成 年 月 日

日本下水道協会 研修課 行き
FAX 03-6206-0796

〒
住所：_____
団体名：_____
部署名：_____
担当者名：_____
TEL：_____ FAX：_____
Eメールアドレス：_____

会員専用
(後納)

申込者

下記の通り申し込みます。

1. 会員区分

I. 正会員(自治体、公社) II. 準会員(自治体) III. 賛助会員(会社) IV. 特別会員

2. 参加会場 (該当する番号に○を付けてください)

I. 東京 II. 大阪 III. 福岡

3. 参加者氏名 (氏名には必ずふりがなをふってください。)

氏名		所属部課名	
氏名		所属部課名	
氏名		所属部課名	

注) 参加が2会場に分かれる場合や記入しきれない場合は、この参加申込書を複写してください。

4. 請求書要望 (以下の項目について必ずご記入ください)

請求書の宛名	個人名等が入る場合は、ふりがなを入れてください。	
請求書 いずれかを選択	<input type="radio"/> 参加費のみ <input type="radio"/> 参加費請求書・教材費請求書(分割)	<input type="radio"/> 一括(明細あり) <input type="radio"/> 専用請求書あり(様式送付お願いします)
要望	請求書の発行時には、納品書・請求書(日付入)・振込依頼書を送付いたします。 <input type="radio"/> 日付なし 希望 <input type="radio"/> 見積書 希望	
合算請求 いずれかを選択	<input type="radio"/> 参加者を合算して請求 注*()	<input type="radio"/> 参加者個々に請求

注) 別口で申込を済ませた参加者分の合算も可能ですので、参加者の氏名をご記入ください。

5. 備考 (請求書の送付先やその他の要望がありましたらご記入ください)

* 本参加申込書は、セミナー終了まで必ず控えを保存してください。

* 受講票は、申込者のEメールアドレスに送付しますので、正確に記載してください。

* 申し込み後、辞退を希望される方は、セミナー前日までに連絡をお願いします(辞退申請書)。
ご連絡がない場合は費用が発生いたします。

第 2 6 回下水道技術セミナー 参加申込書

送付先：日本下水道協会
FAX：03-6206-0796

研修課

申込日：平成 年 月 日

●申込者情報

**非会員専用
(前納)**

団 体 名			
住 所	〒 ー		
部 署 名			
申 込 者 名	ふりがな		
電 話 番 号		F A X	
メールアドレス			

下記の通り申し込みます。

1. 参加会場(該当番号に○を付けてください)
 I. 東京 II. 大阪 III. 福岡
2. 参加者氏名(氏名には必ずふりがなを記入してください)

所属部課名	役 職	ふりがな 氏 名

注) 参加が2会場に分かれる場合や、4名以上でお申込の場合は、この参加申込書を複写してください。

3. 振込内容をご記入ください。

- ・ 振込人名はカタカナで記入してください。 ・ 仕向銀行は、振込の際に利用された銀行です。
- ・ 内訳には振込人数等を記入してください。

仕 向 銀 行		仕 向 支 店 名	
振 込 日		振 込 人 名	
振 込 金 額		内 訳	

* 振 込 先 *	みずほ銀行丸之内支店	普通預金	2134390	公益社団法人日本下水道協会
-----------	------------	------	---------	---------------

注1) 振込が確認出来ない場合は、申込書として受理いたしませんのでご注意ください。

注2) 振込手数料は、申込者負担となります。

5. 備考

備 考	
-----	--

- * 本参加申込書は、講習会終了まで必ず控えを保存してください。
- * 「受講票」は、申込者のEメールアドレスに送信しますので、正確に記載してください。
- * 開催日3日前までに受講票が届かない場合は、本会までご連絡ください。
- * 「受講票」は、申込者のEメールアドレスに送信しますので、正確に記載してください。
- * 開催日3日前までに受講票が届かない場合は、本会までご連絡ください。